

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぼらりすあんど		
○保護者評価実施期間	2024年10月12日		～ 2024年11月23日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	51	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2024年11月25日		～ 2024年12月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	2024年10月12日		～ 2024年11月29日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援・放課後等デイサービスと保育所等訪問支援の併用をしているご利用者様に一貫した支援や情報共有を行っている。	児童発達支援・放課後等デイサービスと連携しながら療育での様子と訪問先での様子を踏まえて、子どもの行動の意味の説明や支援の方向性について共有している。また、訪問先の先生方には療育の目的や療育での様子を説明し、訪問先での課題や目標と繋がる様にして、保護者、訪問先、事業所の三者で共有できるようにしている。 また、訪問先の質問や相談については、その場での返答や説明を行うようにしている。場合によっては、児童発達支援・放課後等デイサービスにおける支援目標に設定に組み込めるようにしている。	保育所等訪問支援の際のご利用者様の情報を職員全員で共有し、必要な課題をより具体的に個別療育に取り入れていく。
2	コンサルテーション	専門職間で問題を解決するためにそれぞれの立場からの意見を互いに尊重しながら行うようにしている。	引き続き、訪問先の理念や方針を踏まえた上で、訪問先の状況に合わせて提案を行うように努める。
3	様々な専門職からの視点	多職種(言語聴覚士、理学療法士、臨床心理士、保育士、教員等)で話し合い、色々な視点から支援方法を検討している。	ケースによって複数の職種で訪問することも検討する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援を終えてから、保護者様に伝えるまでに時間が掛かっていることがある。	保護者に訪問終了後、タイミングよく時間を設定することが難しい時がある。	記録から書面にするまでの時間を短縮し、保護者様の都合に合わせてられるようにして、伝えることができるように設定していきたい。すぐに伝えることが難しい場合は、電話等の手段も用いて話すことができるように検討していく。
2	人材の育成	訪問支援を行うにあたって、発達等の専門知識、訪問先(保育園・保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校・支援学校等)への現状の理解、社会資源・福祉サービス等の知識が必要であり、継続的に担える人材は限定的である。	時間を掛けて、事業所の中で訪問支援について学べる機会を作り、潜在的な人材の発掘・育成に努める。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ぼらりすあんど

公表日 2025年1月22日

利用児童数 51

回収数 30

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	28			2	個別の部屋でお話が聞けました。	
	2	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	30				毎回適切にご説明してもらえます。	
	3	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	29		1		相談の上、決めてます。	
	4	子どもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	28	2				
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	1				
	6	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30					
	7	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	29	1				
	8	保育所等訪問支援計画には、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	30					
	9	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30					
	10	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	30					
保 護 者 へ の 説 明 等	11	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30					
	12	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされましたか。	30					
	13	保護者が子どもの行動や特性を理解したり、子どもへの関わり方・対応について学ぶ機会が設けられていると思いますか。	29	1				
	14	必要な時に子どもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	29	1				
	15	定期的に保護者に対して、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	2			定期的に面談して頂けています。	
	16	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30					
	17	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対して、そのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	30					
保 護 者 へ の 説 明 等	18	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30					
	19	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	30					
	20	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	28			2		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	30				保育所等訪問支援の報告書を説明して下さる時に共有してもらっております。	
	22	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22	1		7		
	23	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29			1		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の対応	24	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	28			2		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28			2		
満足度	26	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	29			1	大変喜んでいます。	
	27	事業所の支援に満足していますか。	30					

ご自由にお書きください（ご意見・ご要望）

- ・保育園に来てくださる事も楽しみにしています。これといって何か嫌だとかは本人から聞いた事はありません。
- ・保育園での様子がわかり、先生にも支援を伝えてくださり嬉しいです。家でも子供への声かけ等関わり方を工夫していきたいと思います。
- ・学校での様子を詳しく知ることができとても良い支援だと思います。今後も支援継続をお願いします。
- ・保育園に伺ってもらい子供の様子を観察して下さい非常にありがたいです。作成して頂いた報告書の内容も詳しく説明して下さいアドバイス等も頂けて感謝しています。
- ・他の事業所さんではあまり無い支援なので、ぼらりすあんどさんでの療育と合わせて対応して頂けるので助かっています。

事業所名

公表日 2025年1月22日

ぼらりすあんど

配布数 15

回収数 14

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	14			<ul style="list-style-type: none"> ・とても丁寧な説明です。 ・園児のかかわりについて具体的にお話していただけるのでわかりやすく複数担任へ共有できています。 	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	14			<ul style="list-style-type: none"> ・自分達ではわからない事を専門的に伝えて貰えます。 ・いつも丁寧に教えていただくので満足しています。 	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	14			<ul style="list-style-type: none"> ・子供の成長に合わせて助言して頂いたり、まわりの子供の事もよく見て貰ってると思います。 ・ピンポイントのアドバイスが子供の行動や態度にあらわれ、保育がよりやりがいのあるものとして感じられるようになった。 ・担任保育士との面談を通し、担任からの質問に対して適時回答して頂いています。 	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・その子にとっての関わり方を詳しく数えて頂いているので助かってます。 ・昨今の虐待のニュースを聞き、訪問支援員さんのおかげで保育者の保育の仕方、子供のおかれている背景や発達状況が考えられ、落ち着いて保育をすすめられる。 ・一緒に見て頂ける事で、相談ができいつも頼っています。 ・職員間での話し合いや職員会議等で解決できなかった事に対しても担任が直接お話をさせて頂く中で指導方法について導いていただけるので解消されています。 	
5	事業所からの支援に満足していますか。	14			<ul style="list-style-type: none"> ・希望される保護者への面談等も行っていただき、具体的にわかりやすくお話をさせていただいています。 	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問日以外にも尋ねたい事等あったとき、電話等でも丁寧に対応してもらえています。 ・保育士や保護者の思いを大切にすることをベースにアドバイスをもらえるので相談者もアドバイスをきき入れやすいと感じています。 ・子供の関わり方を説明して下さることはもちろん、保護者とのやり取りをも教えてくださるので助かっています。 ・担任からの園児個人の困り事について、保護者の思いを受け入れ今後につながるような提案をしていただき、課題を持って安心して保育に臨む事が出来ています。 ・支援学級や療育など専門機関などの事について教えてもらったり保護者対応などのアドバイスをいただけるのがありがたいです。 ・施設での様子を知る事ができ、一緒に関わっていける事で、本児にとってよりよいサポートが出来るので嬉しく思います。園でも取り組むべき事や情報交換などありましたら、いつでも連絡下さい。こちらからも連絡させて下さい。 ・毎回子供たちとの関わりの中で細かく観察していただき、職員が知りたい事を助言して頂いています。子供たちだけでなく、対応が難しい保護者に対しての関わり方・声のかけ方等を教えていただく事で、いつも助けて頂いています。ありがとうございます。今後も宜しくお願いします。 ・いつもありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。 					<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き訪問先の先生方にとっても有益な保育所等訪問支援になるように務める。 	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ぼらりすあんど		公表日 2025年1月22日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	4		教具・教材を必要としない。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		職員の配置が適切になるように日々調整管理を行っている。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		日々行う連絡会議やカンファレンス等で確認し、職員間で共有している。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		保護者向けアンケートを実施。結果を保護者へ返し、業務内容の改善に向けて職員間で検討している。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		日々行う連絡会議やカンファレンス、年1回の職員への聞き取り等で確認し、職員会議の議題にして検討している。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		運営については、第三者に意見を求めて業務改善につなげているが、外部評価という形をとっていない。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		内部研修の機会を確保している。外部研修やカンファレンスにも積極的に参加している。出席できない非常勤職員にも内容を伝達したり、個別に研修を行ったりしている。	
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4		活動における様子や保護者様からの聞き取り、発達検査の結果を反映して計画を立てている。職員会議でそれぞれの専門職からの意見、情報交換を行っている。また、保護者面接の時に子どもの家庭や園での様子を聞いて、計画に反映するようにしている。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		職員会議で、子どもについての情報交換を行った上で、それぞれの専門職からの意見をもとに検討している。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4		訪問ごとに訪問先の担任等と意見を交換している。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		支援計画に沿った利用ごとの目標を設定し、職員会議を通して共有している。また、その提供記録やカンファレンスを通して、達成目標の評価を行っている。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		契約時にアセスメントシートを用い、保護者様より情報を得ている。また、日々の保護者様との面接や訪問先の担任等との話し合いにおいて、確認している。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4		ガイドラインの示す支援内容と保護者面接及び、訪問先の担任等との話し合い、利用者様の行動分析や特性ををもとに、利用者様に必要な支援目標を設定して、支援計画を具体的に説明するようにしている。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		支援計画に沿った利用ごとの目標を設定し、職員会議を通して共有している。また、その観察記録やカンファレンスを通して、達成目標の評価を行っている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	課題や目標について共有し、観察場面や訪問先の担任等と意見交換することを話し合い、共通認識を持つようにしている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	職員間や責任者と観察内容、指導内容等を話し合い、共有して次回の活動に繋げるようにしている。適時、職員会議で検討したり、カンファレンスを行ったりしている。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4		事前に訪問先の理念や方針等を把握した上で、尊重しながら支援について提案するようにしている。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4		毎回、観察記録と意見交換の記録を取り、支援の検証・改善につなげる。	
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		保護者様や訪問先担任等から状態や必要な支援について情報を得て、必要に応じて計画の見直しを行っている。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		要請がある時には児童発達支援管理責任者が参加している。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1	地域の病院（医師）と嘱託医契約等、医療連携を行っている。また、児童発達センター、地域の障害福祉課、子ども家庭支援課と連携しながら、適宜情報を共有している。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		保護者の希望により、引き継ぎ支援会議に参加している。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	1	質の向上のため、外部研修に参加している。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	4		日時を極力合わせて児童発達支援管理責任者や支援員が参加している。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4		定期的に保護者面接を行っている。その際に訪問先や家庭の様子、子どもの発達状況や課題を共有している。	
保護者等 への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		ペアレント・トレーニングや研修会としての場は設けていないが、定期的な保護者面接の中で、家庭での子どもへの関わり方や環境設定の方法、子どもへの伝え方等を提案したり、その後のふり返しを行う中で別方法の提案等を行っている。	
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		運営規定等については、契約時に説明をしている。支援の内容や利用者負担等については、面接ごとに知らせている。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4		訪問開始の際や年度変わりの際等に説明を行っている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		定期的に保護者面接を行っており、その際に家庭や訪問先の様子、子どもの発達状況や課題・意向を確認している。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4		その都度、説明や確認を行っている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4		定期的に保護者面接を行っている。保護者から相談がある際には、その都度、面接や電話で対応している。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		4	家族間の関係性もあるため（それぞれの家族によって認識も違うため）、開催、実施は行っていない。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		その都度、迅速に対応している。保護者には、契約時に説明し、対応には児童発達支援管理責任者が担うことを周知している。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4		必要に応じて、保護者向けのお知らせを掲示したり、公式LINEアカウントで配信したりする等、連絡事項の周知を図っている。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		記録類は施錠できるロッカーに保管している。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		保護者様に子どもの行動の意味を伝えたり、子どもの発達状況を確認したりしながら、子どもの理解に繋がるように保護者面接を行っている。	
訪問先 施設への 説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4		様々な相談等に応じている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4		各マニュアルを策定し、周知している。様々な状況を想定しながら訓練を行っている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4		書面にした上で、口頭で説明し文書を保護者と訪問先に手渡しで渡している。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		契約時にアセスメントシートを用い、家族より情報を得ている。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4		訪問先への定期的な訪問に加え、必要に応じて電話、メール等のやり取りを行っている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を行っている。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練を行っている。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		その都度、気になることは口頭、会議で共有し、事例集を作成している。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		職員には研修を行い周知している。保護者様には契約時に周知している。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		契約時に説明している。	